

10. 農林水産業

	タイトル	意見等
1	県自慢の産業なのに	椎茸生産業があと二ヶ月ほどでお商売を終了するのです。徳島県は椎茸の生産量は日本一だと聞いております。15年以上も続いたお商売が終わってしまうことに、あまりにがっかりしましたので、こちらにお便りしました。観光やIT関連など新しい産業に移り変わっていく昨今、アナログな椎茸作りはあまりに地味かもしれません。経営体質など他の理由もあるかもしれません。しかしながら、物価の高騰のなか、椎茸は価格もリーズナブルで安定的、栄養も頼り甲斐がある食糧です。天候被害も受けないのです。光熱費や人件費の高騰を乗り越えて存続いけないこういった産業にも、何かもっともっと頼れる県政を期待しています。勤務している方々も高年齢なのです。人が生き生きして過ごせる田舎を支えるプランはございませんでしょうか。